

事務事業の概要・計画（PLAN）

事務事業名	都市総合文化施設運営事業	会計名称	一般会計		担当課	都市住宅課	
		予算科目	8 款 5 項 3 目	事業番号	3761	所属長名	三谷陽紀
事業評価の有無	☐ 評価対象事業 ☒ 評価対象外事業（事業の概要・結果のみ）				担当責任者名	大西孝明	
法令根拠等	伊予市都市総合文化施設条例				実施期間	【開始】	令和 / 平成 20 年度
総合計画での位置付け	参画協働推進都市の創造					【終了】	令和 年度(予定) ☒ 設定なし
	効率的で透明性の高い行財政運営						
総合計画における本事業の役割	効率的で透明性の高い財政運営を目指す。						
事業の対象	都市総合文化施設運営事業特別会計			事業の目的	一般会計から特別会計への繰出し。		
事業の内容（整備内容）	一般会計（都市計画費）から都市総合文化施設運営事業特別会計への繰出し。			評価事業としないこととした理由	内部事業的要素が強く、単純な特別会計への繰出金であるため。		

事業活動の内容・成果（DO）

事業費及び財源内訳（千円）							事業活動の実績（活動指標）					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	2 年度予定	9月末の実績	2 年度実績
直接事業費	28,204	39,040	84,800	0	0	119,023			0			
財源内訳												
国庫支出金	0	0	84,800	0	0	82,667			0			
県支出金	0	0	0	0	0	0						
地方債	0	0	0	0	0	0						
その他	0	0	0	0	0	0			0			
一般財源	28,204	39,040	0	0	0	36,356						
職員の人工（にんく）数	0.00	0.00				0.00			0			
1人工当たりの人件費単価	7,992	7,812				7,812						
※ 直接事業費＋人件費	28,204	39,040				119,023						
主な実施主体	直接実施	実施形態（補助金・指定管理料・委託料等の記載欄）							0			
向こう5年間の直接事業費の推移（千円）					3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度	5年間の合計		
					50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	250,000		

事務事業評価（CHECK）

自己判定 (担当責任者)	事業の成果			
一次判定	事業の方向性	☒ 事業継続と判断する。 ☐ 事業縮小と判断する ☐ 事業廃止と判断する	判断の理由	特別会計への繰出金のため。

二次判定	☒	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	☐	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
	☐	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐			
	☐	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容

今後の方向性（ACTION）

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄
	☐	さらに重点化する。	
	☒	現状のまま継続する。	
	☐	見直しの上、継続する。	
	☐	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	☐	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	